

# 一般財団法人最先端表現技術利用推進協会 第 8 期事業報告書

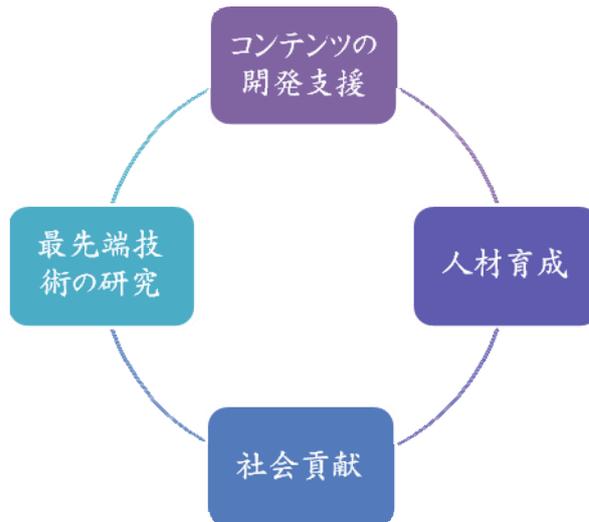
(令和 2 年 12 月 1 日～令和 3 年 11 月 30 日)



東京都港区港南 2-15-1  
一般財団法人 最先端表現技術利用推進協会

# 1. 基本方針

一般財団法人最先端表現技術利用推進協会は、最先端の表現技術の「調査」「研究」およびそれらを利活用した「コンテンツ開発」を支援することを目的に設立されて 技術開発者・ユーザー・クリエイターなどの人材育成や表現技術の活用を通しての 社会貢献活動。そして関連分野の枠を超えた英知を集結する事で今までにない新しい表現方法を構築する事を目標としています。



# 2. 活動概要

当協会では、大きく分けて以下の4つの事業を柱とした活動を行っています。

## ■ 事業活動 1 普及・教育・啓蒙

最新技術セミナー・シンポジウム開催・協力

## ■ 事業活動 2 研究・開発

地域や環境に関する調査研究推進／展示会・学会への参加  
表現技術検定の実施／羽倉賞の募集・表彰

## ■ 事業活動 3 宣伝・広報

会員募集／HP・メールニュース・SNS等運営

## ■ 事業活動 4 コンサルティング業務

最新技術を利用したプロジェクトの支援

# 3. 活動報告

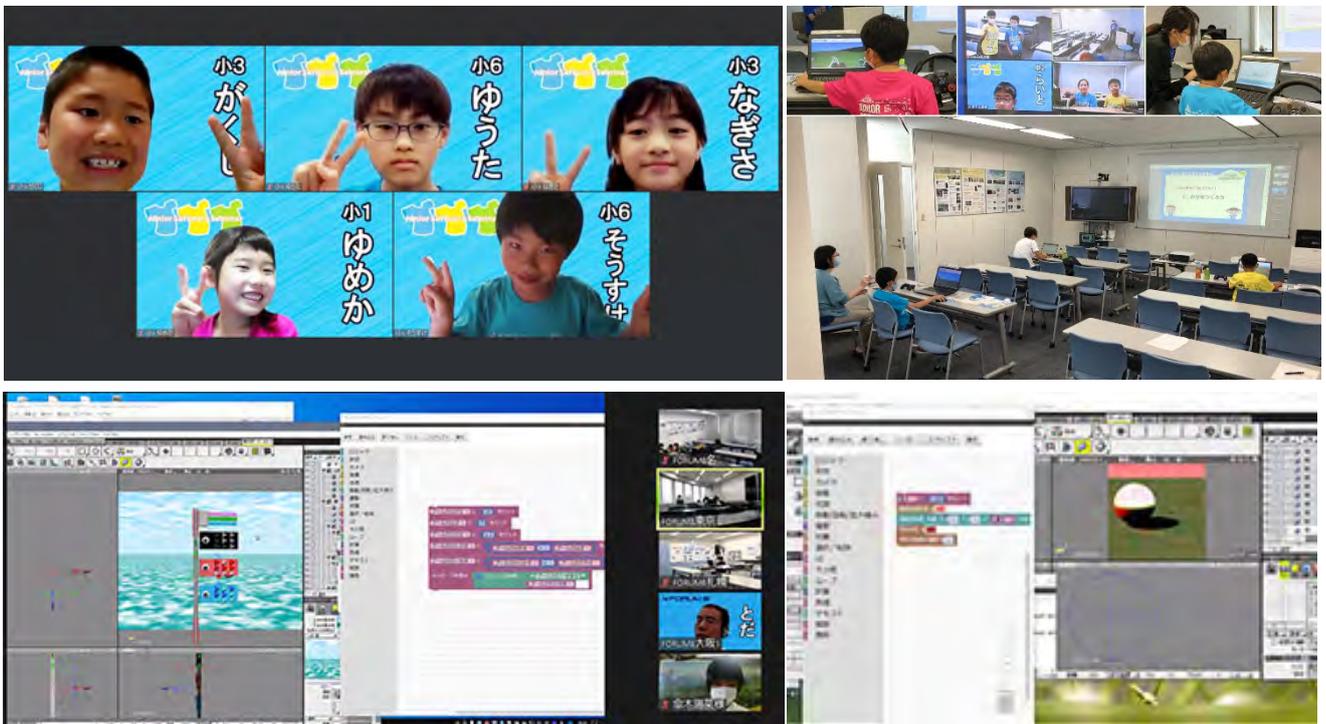
## ■ 1 セミナー開催・協力

### ・ジュニア・ソフトウェア・セミナー／ジュニア・プログラミング・セミナー

会員企業のフォーラムエイトの全国各拠点で開催された小中学生向けセミナーに協力。冬休み、春休み、夏休みの研究・学習課題に3次元のバーチャルリアリティ（VR）を使用する機会として、「バーチャルな3次元空間を作ろう！」をワークショップ形式で開催。2020年冬休み開催からは、小中学校プログラミング教育必修化に合わせ、新たに「ジュニア・プログラミング・セミナー」をスタートしています。

【ジュニア・ソフトウェア・セミナー】2021年 1月6～7日、3月30～31日（ハイブリッド開催）

【ジュニア・プログラミング・セミナー】2020年12月28日、2021年4月2日（ハイブリッド開催）



## ■ 2 展示会・シンポジウム、イベント

### ・FORUM8デザインフェスティバル2021 3Day+EVE

#### 前夜祭（EVE）

表技協が協力し、映像と立体音響を融合した最先端表現のイベントを実施。ニューノーマル”をさらに進化させた「～未来の道を進む “A New Road”～」をテーマとして、完全オンラインで開催されました。サウンドデザ

インとプロデュースにアーティストONI氏を迎え、先進的なCG映像表現サウンドと立体音響を融合。華道や能楽といった日本の伝統文化を中心として、ステージライブやタップダンス、ピルビスワーク、メディアアート+ジャグリングなど、多彩なパフォーマーによる上演と最先端表現技術が組み合わせられ、新しい世界観のメディアアートとして披露されました。また、表技協会員のシテ方観世流能楽師 中森貴太氏もパフォーマンスに参加し、能「羽衣」の舞と映像音響をコラボレーション。舞台と能楽師が生み出す空間を最先端表現技術による演出で異化し、伝統的な能の世界観が持つ独特の広がりとし、美しさをこれまでにない形で表現しました。



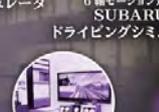
**FORUM8  
DESIGN FESTIVAL 2021**

**EVE**

On-line 開催  
**2021.11.16 tue**

**A New Road**  
未来の道を通む

Supported by Feel Live Inc.

			
能楽師 中森 貴太 (シテ方観世流)		ピルビスワーク 立花 みどり (ポディアナリスト)	
Produce / Sound Design ONI www.a2precords.com	Tap Artist Lily Yuki (Flylight)	華道 横井 紅炎 (草月園)	Singer Yully
Ballerina ANNA SATO	VJ Mari Asada	MC Ayumi Kalthida Tada	Sound engineer Osao Hori
<b>ONLINE FORUM8 Virtual Tour</b>			
 VR360 度シミュレータ	 EVE ライブパフォーマンス	 地震シミュレータ	 6 軸センサー対応 SUBARU ドライビングシミュレータ
	 安全運転シミュレータ	 鉄道シミュレータ	

### 第7回最先端表技協・最新テクノロジーアートセッション

フォーラムエイト主催のデザインフェスティバル2021第7回最先端表技協・最新テクノロジーアートセッションの中で、長谷川章会長挨拶に続いて第5回羽倉賞表彰式（非営利目的事業-4 参照）を実施しました。

### ■3 D-K関連プロジェクト

#### (1) 北アルプス山麓 夜の景観資源開発プロジェクト

長野県「地域発：元気づくり支援金」事業助成のもと、3ヶ年での達成を目標とするプロジェクト。北アルプス山麓の景観や既存施設を活用して「夜の景観資源」を開発することで、地域おこしに貢献する。その担い手の育成を図る。 プロジェクションマッピングなどの最先端表現技術を用いた夜間の景観資源を掘り起こし、それを生かしたプロジェクトの企画・設営・運営などを担うことのできる人材を育成。北アルプス山麓の各所でプロジェクトマッピングなどを用いたイベントを生み出していく状況を創り出すことを目標としている。

主催：NPO地域づくり工房／木崎湖温泉開発  
協力：最先端表現技術利用推進協会／協賛：フォーラムエイト  
助成：長野県「地域発：元気づくり支援金」事業

#### ■OJT講習会 第4回「長谷川章D-K塾」

日程：2021年 8月 13日（金）～14日（土） / 会場：ゆ〜ふる木崎湖及び星湖亭

内容：講演および演習 / 講師等：9名 受講生：8名

昨年度に続くパンデミックの下、今年度は、昨年続き中止が検討されていた90年余の伝統がある木崎湖花火大会&灯籠流しを絶やすまいと、感染症対策に努めながら小規模・分散型で花火と棧橋への灯籠設置、そして湖畔へのD K 投影を共演させることとなり、参加した塾生が協力。 感染拡大の中で 控えめの前宣伝ながら 約1,200人が湖畔の夜の新しい景観を楽しみました。



## (2) DK-FORUM協力

当協会会長 長谷川章氏のプロデュース、表技協会員フォーラムエイト協力による、デジタル掛軸イベント「DKFORUM」を各地で開催しました。

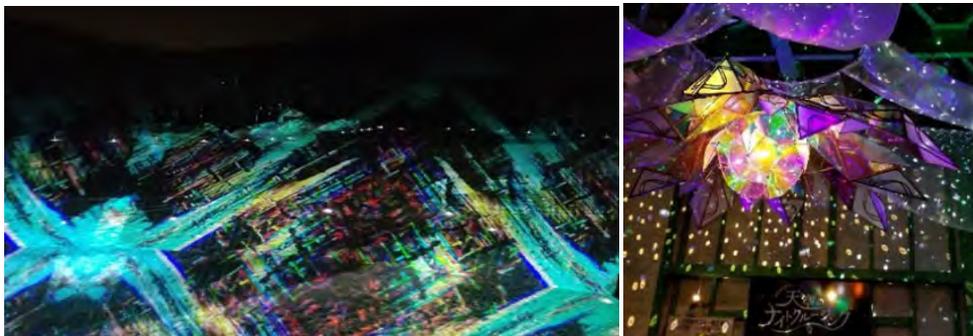
### ●京都会議「国立京都国際会館 × デジタル掛軸」 2021年1月



### ●しのばず遊ぼう！池と町「PEACE OF LIGHT」 2021年2月



### ●谷川岳ロープウェイ「天空のナイトクルージング 2021 春」 2021年4月



### ●大師山清大寺越前大仏「大仏殿 × デジタル掛軸」 2021年5月



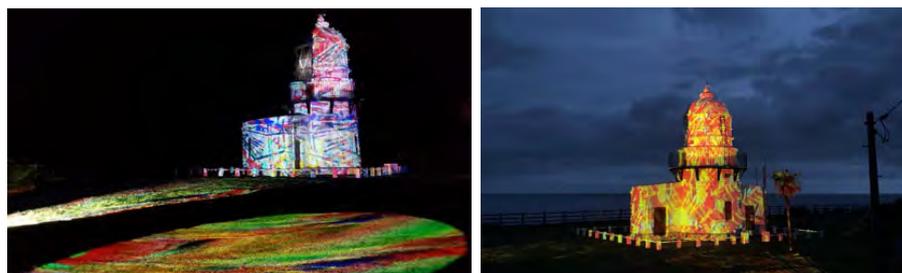
- 旧大聖寺藩藩祭「菅生石部神社・天神講」 2021年7月



- 歓喜会DKLIVE「名古屋・東別院」 2021年8月



- 能登半島最先端の灯かり「能登半島最先端・禄剛崎灯台」 2021年9月



- 淡路花博20周年記念 花みどりフェア「花みどりフェア デジタル掛軸一期一会」 2021年10月



- アクティブラーニング2021 シリーズ第1弾「光のアートで校舎を包もう」  
成女学園校舎 × デジタル掛軸 2021年11月



- アクティブラーニング2021 第2弾「光のアートで校舎を包もう」  
白鵬女子校舎 × デジタル掛軸 2021年11月



- アクティブラーニング2021 第3弾「光のアートで校舎を包もう」  
香里ヌーヴェル学院校舎 × デジタル掛軸 2021年11月



## ■ 4 表現技術検定

超スマート社会実現に向けた各省庁の方針をふまえ、国交省のi-Constructionにフォーカスした「建設ICT」と、VR技術を活用したまちづくりを担う人材の育成を目的とする「まちづくり」、統計・確率に加えプレゼンテーション表現やAI技術までを網羅した「情報処理」の検定を実施。

今年度は表技協理事の小林佳弘氏（アリゾナ州立大学）のもと、専門家の監修を迎えて新たに「クラウド-AI」検定を企画し、2022年3月8日の初開催に向けて内容を策定した。



### 【クラウド-AI】

第1回 2022年3月 8日開催予定

AI・クラウドの基本と活用事例に加えて、事業者やツール、サービスの最新情報、さらには土木・交通・都市計画など各業界に特化したクラウド・AI技術を学習し、今後のプロジェクトに応用できるような基礎知識を習得。IoTによるデータ取得、ビッグデータの管理・運用、AIによるデータ分析、情報の可視化といったワークフローを学び、クラウド・AI開発事業の提案や仕様書の作成等ができることを目指します。クラウド編とAI編それぞれの最後に、簡単な演習が用意されています。講習テキストと試験問題は、クラウドサービスおよびAI・ディープラーニング分野で活躍する専門家と表技協が監修。

### 表現技術検定試験委員会委員：

- ・大石裕一（ソフトバンク株式会社 法人事業統括 クラウドエンジニアリング本部）
- ・荻野調（DeepScore株式会社 Founder & CEO）
- ・林憲一（日本ディープラーニング協会、信州大学社会基盤研究所 特任教授）
- ・小林佳弘（表技協理事、アリゾナ州立大学）
- ・川村敏郎（表技協理事、株式会社コラボ・ビジネス・コンサルティング代表取締役、元NEC代表取締役副社長）

### 【建設ICT】

第6回 2021年 4月22日：55名（受講料収入合計：66万円）

第7回 2021年 9月24日：14名（受講料収入合計：16万8000円）

国土交通省が推進するi-Constructionをベースとして、IoTやスマートインフラ実現、情報化施工・維持管理など、当協会でも主体的に推進している3DVRの活用による効率化や高度化が大いに期待される「建設ICT」を対象分野とし、まちづくりにおけるハード面に相当する「計画・管理」、「設計・施工」に対応。

## 【まちづくり 入門編／応用編】

- 応用編 第1回 2021年 1月28日：10名（受講料収入合計：12万円）  
 入門編 第5回 2021年 4月 8日：8名（受講料収入合計：9万6000円）  
 入門編 第6回 2021年 8月25日：3名（受講料収入合計：3万6000円）

まちづくりのソフト面に相当する「アセスメント（環境・安全）」、「対話・協議」に該当する内容として、VR技術を活用したまちづくりを担う人材の育成を目的とする。

## 【情報処理／データベース】

- 第3回 2021年 4月15日：12名（受講料収入合計：14万4000円）  
 第4回 2021年 10月14日：2名（受講料収入合計：2万4000円）

情報に関する基本的な考え方から、最新の技術まで分かりやすく習得。更に情報を収集、分析する手法としての統計の基礎について学び、Excelによる実習を行う。

## ■ 5 建設ICTマスター講座

法人会員企業のフォーラムエイトが厚生労働省委託事業「教育訓練プログラム開発事業」（建設A（設計・施工））として採択された「建設ICTマスター講座」について、本協会からも検討委員会に参加しプログラムの開発に協力。最新のICT活用やCIM・i-Constructionを取り入れたコンペ戦略立案、新たなビジネスモデル創出といった幅広い知識・スキルを備えた人材育成を目標とし、表現技術検定もカリキュラムの一環として提供しています。2021年は第2回の実施となりました。



## ■ 6 羽倉賞

### (1) 第5回羽倉賞

2021年11月18日、第5回羽倉賞を発表し、FORUM8デザインフェスティバル2021 Day2にて表彰式を行いました。応募作品の中から、羽倉賞1作品、優秀賞2作品、奨励賞4作品、フォーラムエイト国土強靱化賞1作品の計8作品が選出されました。

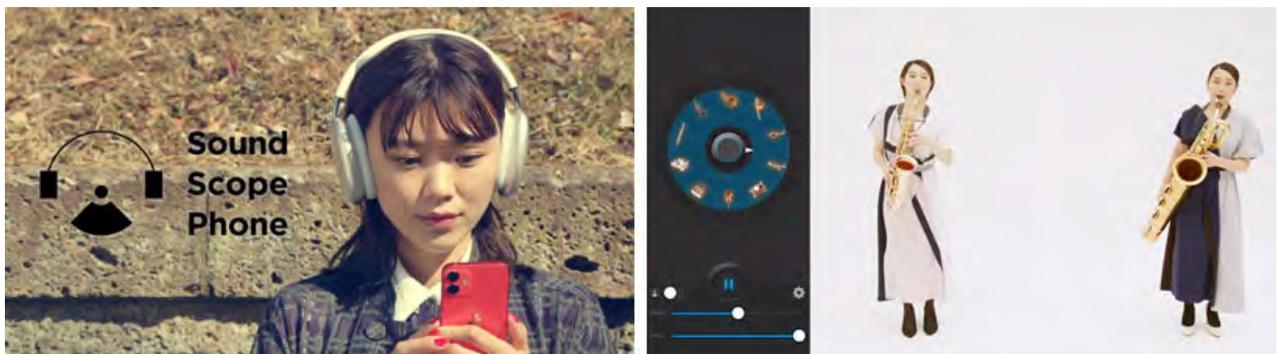


## 羽倉賞

賞金・副賞 20万円・トロフィー、賞状

### 「Sound Scope Phone」

国立研究開発法人 理化学研究所 革新知能統合研究センター 音楽情報知能チーム



推薦：情報処理学会

AI ジェスチャー認識を活かした空間音響技術

## 「Before/After VR」 NHK 放送技術研究所 空間表現メディア研究部



推薦：超臨場感コミュニケーション 産学官フォーラム

360度映像比較再生システム

## 優秀賞

## 「デジタルカメン」 公立はこだて未来大学 平田 竹川研究室

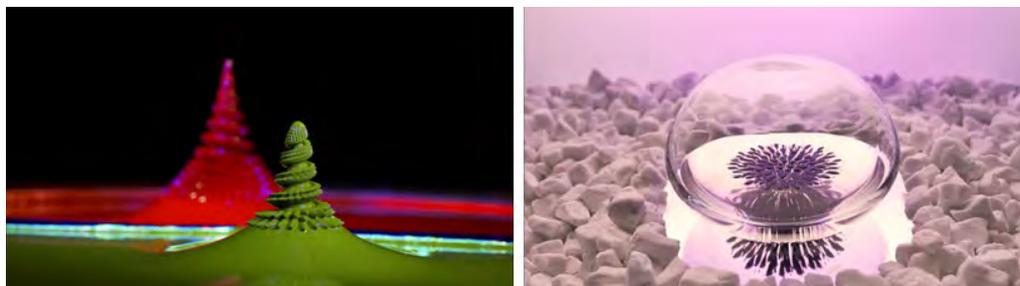


推薦：情報処理学会

顔の表情をアバターにリアルタイムに反映して表示する

## 「蛍光磁性流体のメディアアートへの応用」

児玉幸子（アーティスト、電気通信大学）、株式会社フェローテックマテリアルテクノロジーズ



推薦：最先端表現技術利用推進協会

立体造形と映像の表現メディアとしての可能性を探る

「味わうテレビ TTTV」 明治大学 総合数理学部 先端メディアサイエンス学科



推薦：情報処理学会

味覚の再現技術

「Layers of Light/光のレイヤー」 石川将也



推薦：CG-ARTS 協会

光の波長と蛍光の原理を用いた 3 層構造立体ディスプレイ

「天空のナイトクルージング 楽しみ方ガイド」 みなかみ町観光協会



推薦：最先端表現技術利用推進協会

## 「川湯の森 ナイトミュージアム 森の図鑑」 ALAKI 株式会社 XR 事業部



推薦：都市と建築のブログ 編集委員会

マーカーレス WebAR 技術

## ■7 簡易アセス自主簡易アセス支援サイト運営

NPO地域づくり工房との協力により、自主簡易アセス支援サイトの「住民アセス支援ツール」として、環境アセスプラグインを開発・更新し、地域、まち作りへの表現技術利用を促進しています。

◆自主簡易アセス支援サイト<http://assessment.forum8.co.jp/assessment/php/home.php>

## ■8 会員による部会活動

### ・アカデミック部会「3Dフォーラム」

表技協では、会員による部会活動として、アカデミック部会「3Dフォーラム（三次元映像のフォーラム）」を開催しています。当部会では、3次元映像に関する知識・技術の相互研鑽と情報交換の機会提供を目的として、各種研究会、シンポジウム、講演会、展示会、見学会などの開催および、デジタル会誌『3D映像』の不定期発行を行っています。

## ■9 宣伝・広報活動

### （1）広報・宣伝および会員募集活動

最先端技術の活用に関連のある学会・団体および会員企業等との相互協力により、イベント・セミナー告知、羽倉賞の応募・推薦などに関わる広報・宣伝活動を実施。併せて会員募集も募りました。

また、表技協公式HPおよびSNSの公開・更新、会員・来場者向けのメールニュース配信を通して、各種告知と併せ、活動レポート紹介を継続的に行っています。

また、会員メニューの改訂（個人会員価格改訂、自治体会員枠追加）および新サービス（表技協検定および会員企業セミナー受講優待）の企画を進めました（次期より適用）。

## (2) SDGsミッションの設定

表技協では、人びとの生活に密接に関係する地域開発・まちづくり、ICT・インフラ整備等の分野において、最先端表現技術の利用を推進する人材の育成を図るために、

2018年10月より「表現技術検定」を立ち上げ、「建設ICT」「まちづくり」のカテゴリを展開しています。また、最先端表現技術の活用・普及に貢献する取組みを育成する観点から、羽倉賞（2017年創設）といった顕彰事業をはじめとして、研究・研修事業を幅広く実施しています。

基礎～応用、ハード～ソフト、アナログ～デジタルなどのあらゆる領域と、都市・交通計画、環境アセス、災害対策、製造業、医療、教育、観光、娯楽、文化事業などのあらゆる分野を横断する表現技術を対象とし、社会の多様性や持続可能性と経済成長に貢献する活動を行っています。

特に、地域の文化財や自然などのリソースと最先端の表現技術を組み合わせることで新たな付加価値を生み出し、地域活性化につながる活動を継続しており、錦帯橋プロジェクト

長谷川章氏がプロデュースするD-K（デジタル掛け軸）プロジェクトなどの実績があります。

表技協の事業は、SDGsの観点から別表「表技協の事業のSDGsにおける位置づけ」において、ターゲットの項目に位置づけられます。とりわけ、目標4（質の高い教育をみんなに）と、目標17（パートナーシップで目標を達成させよう）に大きく寄与することで、地球環境の持続可能性とそれを土台とした社会・経済の進展に波及させていきます。表技協では、今後も持続可能な社会の構築に寄与することを常に念頭において事業を進めてまいります。

### ▼表技協のSDGsミッション

<http://soatassoc.org/sdgs>



### 表技協のSDGs ミッション



ICTを活用した表現技術の取組みを広めることで、地球環境の保全をはじめ、社会・経済の持続可能性を高めることに寄与していきます。

## 4. 当協会の概要

### 事務局

住所：〒108-6021 東京都港区港南 2-15-1  
品川インターシティ A 棟 21F 株式会社  
フォーラムエイト東京本社内  
電話：03-6711-1955  
FAX：03-6894-3888  
E-mail：[info@soatassoc.org](mailto:info@soatassoc.org)  
URL：<http://www.soatassoc.org/>



### 設立趣旨・目的

本協会は、以下を支援することを目的に設立されます。

- ・最先端表現技術の調査研究
- ・最先端表現技術を活用したコンテンツ開発支援

本協会は、以下を通して社会へ貢献します。

- ・最先端表現技術の技術開発者の人材育成
- ・最先端表現技術利用者（クリエイター等を含む）の人材育成
- ・そのほか新たな表現技術の活用を通じた社会貢献

本協会は、以下を通して産業と文化の融合を図ります。

- ・最先端表現技術の活用に意欲のある会員同士のマッチング
- ・最先端表現技術の活用に必要な分野を超えた企画提案

### 活動内容・分野

<b>表現技術</b> 	<ul style="list-style-type: none"><li>・3D映像(立体視)</li><li>・3DCG/VR/MR/AR</li><li>・シミュレーション</li><li>・デジタルシネマ</li><li>・デジタルサイネージ</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・プロジェクションマッピング</li><li>・メディアファサード(メディアウォールなど)</li><li>・ライティング(イルミネーションなど)</li><li>・デジタルファブリケーション(3Dプリンタなど)</li><li>・メディアアート 他</li></ul>	<b>表現技術の 利用分野</b> 
<b>要素技術</b> 	<ul style="list-style-type: none"><li>・プロジェクタ</li><li>・4K/8K</li><li>・LED照明/LEDビジョン</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ELパネル</li><li>・各種センサー</li><li>・ロボット(ビジョン)</li><li>・CAD/CAM</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・空間設計、土木、建築、都市開発</li><li>・地域活性化</li><li>・災害</li><li>・防災</li><li>・プロモーション、宣伝</li><li>・広告、イベント</li><li>・エンターテインメント/アミューズメント</li><li>・医学、医療、福祉</li><li>・介護</li><li>・芸術 等</li></ul>
<b>基礎技術 (科学)</b> 	<ul style="list-style-type: none"><li>・人間科学(脳科学、心理学、生理学、医学、環境、等)</li><li>・社会科学(環境、流通・交通・通信、ロジスティクス、地理、防災、等)</li><li>・自然科学(生物、物理、数学、化学、宇宙・天体・気象、地質、等)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・3Dプリンター/3Dスキャナー</li><li>・可視化技術</li><li>・GIS/GPS などの位置空間情報</li><li>・クラウド (ビッグデータ活用/共有) 他</li></ul>	

## 役員

会長 長谷川 章 (株式会社コプメ企画 代表取締役社長 / 株式会社曼陀羅デジタルアートファクトリー 代表取締役社長)

理事長 伊藤 裕二 (株式会社フォーラムエイト 代表取締役社長 / 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会副会長 / IT 社会推進政治連盟理事・副会長)

理事 川村 敏郎 (株式会社コラボ・ビジネス・コンサルティング 代表取締役 / 株式会社フォーラムエイト 特別顧問 / 元 NEC 副社長)

理事 小林 佳弘 (アリゾナ州立大学 プリズム研究所 / FORUM8 AZ 代表)

評議員 武井 千雅子 (株式会社フォーラムエイト 代表取締役副社長 / U-22 プログラミング・コンテスト実行委員)

評議員 岡木 勇 (株式会社フォーラムエイト 執行役員)

評議員 新田 純子 (株式会社フォーラムエイト 執行役員)

監事 松田 克巳 (株式会社フォーラムエイト 執行役員)

## 会員 (2021 年 11 月 30 日現在)

### ●法人会員：(3社)

株式会社フォーラムエイト

一般財団法人 VR 推進協議会

株式会社リュウエンジニアリング

### ●協力団体：(1社)

超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム (URCF)

### ●個人会員：40名

## 表技協会サービス一覧

種別			法人会員	個人会員
年会費			120,000 円	18,000 円
サービス	HP	会員リストへのリンク掲載	●	●
		ニュースへの情報の掲載	●	●
	メーリングリスト	会員メーリングリストへの登録	●	●
		メーリングリストでの会員への情報告知	●	●
	セミナー	聴講のみ	3 人/年	1 人/年

	講演	3回/年	1回/年
コンサルティング	マッチング（人、機材）	●	●
	アドバイス	3回/年	1回/年
設備・機材	提供可能	●	●
	使用可能（会員価格）	●	●
部会への参加・立上げ提案		●	●

## 検定料・セミナー受講料優待メニュー（法人・個人会員共通）

### ●表現技術検定 検定料（12,000円）

1回目 **無償**

2回目以降 **3000円OFF**

### ●フォーラムエイト（会員企業）セミナー受講料

ジュニア・ソフトウェア・セミナー（18,000円）

1回目 **無償** ご招待

2回目以降 **3000円OFF**

ジュニア・プログラミング・セミナー（9,000円）

2回目まで **無償** ご招待

3回目以降 **3000円OFF**

※他有償セミナーも対象